

資料 3

安全教育用教材の試行に係る検証結果

安全教育用動画教材等の試行検証に係る アンケート調査

－ 報告書 －

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

職業能力開発総合大学校 基盤整備センター

開発部 訓練技法開発室

1. 試行検証の目的

令和5年度より2か年計画で実施している「職業訓練における安全教育の現状調査及び動画コンテンツ等開発委員会」において、訓練災害を未然に防止することを目的に「安全教育用動画教材」の開発を行ってきたところである。ついては、安全教育における動画教材の有用性を把握するとともに、今後の動画コンテンツの開発及び改善に資するため、試行検証を実施する。

2. 実施方法

動画教材の「シリーズⅠ」は必須とし、「シリーズⅡ」及び「シリーズⅢ」については、それぞれのシリーズの中から1つの題材を選定して実施する。なお、シリーズⅡ及びシリーズⅢには、シリーズⅠの内容（「不安全な状態」や「不安全な行動」等）が含まれているため、試行の順序は、シリーズⅠ・Ⅱ・Ⅲとする。

3. 試行対象者

動画教材は、受講者の危険感受性を高め、訓練災害を未然に防止することを目的に制作している。そのため、試行対象者は、受講者とする。なお、安全教育における動画教材の有用性を検証するため、試行担当職員に対してもアンケート調査を実施する。また、職業訓練施設で実施する安全衛生会議や職員会議、系会議等の職員向けの委員会等において動画教材を視聴しても構わないこととする。

4. 試行期間

令和6年7月23日（火）～ 令和6年9月13日（金）の期間のうち1日

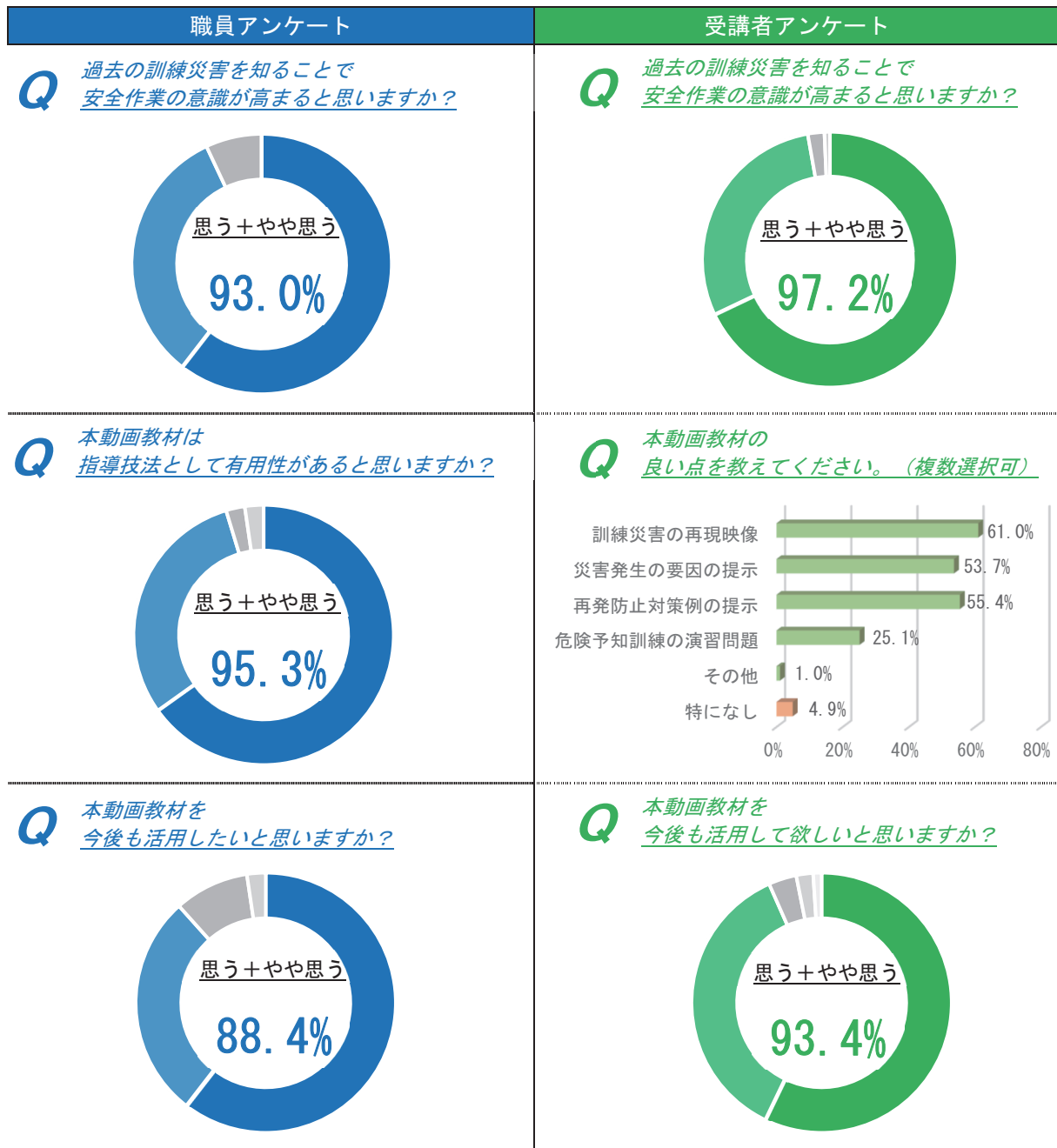
5. 試行施設

- | | |
|-------------------------|------------------|
| ■ 東京都立城南職業能力開発センター 大田校 | ■ 茨城職業能力開発促進センター |
| ■ 山梨県立産業技術短期大学校 塩山キャンパス | ■ 千葉職業能力開発促進センター |
| ■ 山梨県立産業技術短期大学校 都留キャンパス | ■ 静岡職業能力開発促進センター |
| ■ 山梨県立峡南高等技術専門学校 | ■ 中部職業能力開発促進センター |
| ■ 佐賀県立産業技術学院 | ■ 関西職業能力開発促進センター |
| | ■ 徳島職業能力開発促進センター |

6. 検証方法

試行した「職員」及び「受講者」に対してアンケート調査を実施し、動画教材の有用性を検証する。
〔回答者数330名（職員43名、受講者287名）〕

7. 主な調査結果



考察

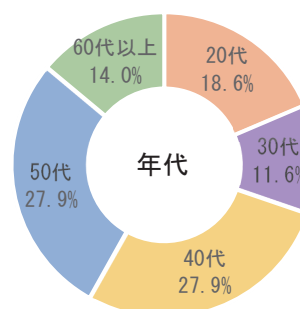
今回、公共職業訓練施設における安全教育として、本動画教材の有用性等を試行検証した結果、概ね良い評価をいただいた。特に、過去に発生した訓練災害を再現していることで受講者の安全意識が高まり、訓練災害の未然防止に繋がるため、「今後も活用したい」「もっと題材を増やして欲しい」等の好意的な意見が多かった。一方、動画教材を活用するための「パソコン・スクリーン等の整備」や「訓練への導入に向けた活用方法の検討」等、動画教材の運用に関する課題も挙げられた。

設問1	下記の設問について、お答えください。
Q1-1	あなたの職務を教えてください。

「 職務 」		
選択肢		回答者数
①	管理職	3
②	能力開発職（指導員）	38
③	その他（インターンシップ生）	2
合計		43

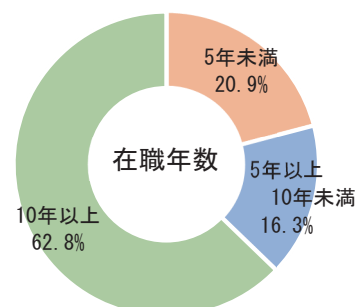
Q1-2	あなたの年齢を教えてください。
------	-----------------

「 年代 」			
選択肢		回答者数	割合
①	20代	8	18.6%
②	30代	5	11.6%
③	40代	12	27.9%
④	50代	12	27.9%
⑤	60代以上	6	14.0%
合計		43	100.0%



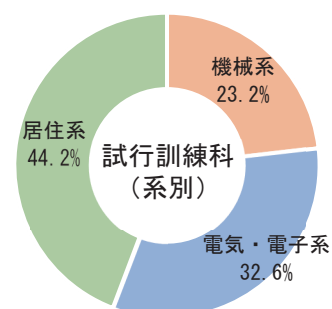
Q1-3	あなたの在職年数を教えてください。
------	-------------------

「 在職年数 」			
選択肢		回答者数	割合
①	5年未満	9	20.9%
②	5年以上10年未満	7	16.3%
③	10年以上	27	62.8%
合計		43	100.0%



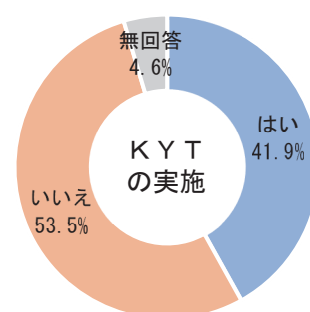
Q1-4	試行した訓練科名を教えてください。（※系別で記載）
------	---------------------------

「 試行訓練科（系別） 」			
選択肢		回答者数	割合
①	機械系	10	23.2%
②	電気・電子系	14	32.6%
③	居住系	19	44.2%
合計		43	100.0%



Q1-5	これまで、定期的に危険予知訓練（KYT）を実施していますか？
------	--------------------------------

「 KYTの実施 」			
選択肢		回答者数	割合
①	はい	18	41.9%
②	いいえ	23	53.5%
	（無回答）	2	4.6%
合計		43	100.0%



設問2	本動画教材について、お答えください。
Q2-1	どのような場面で試行しましたか？（複数選択可）

「 試行場面 」		
選択肢		回答者数
①	入所説明会	0
②	訓練	23
③	職員向けの委員会等	8
④	その他	7
	（無回答）	5
合計		43

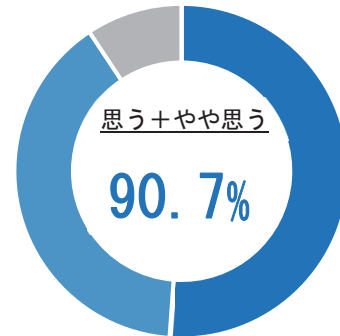
Q2-2	上記Q2-1の試行において、シリーズⅡ及びシリーズⅢで視聴した題材をお選びください。
------	--

シリーズⅡ「災害事例の解説」					
機械系	回答者数	電気・電子系	回答者数	居住系	回答者数
エアガン	10	電工ナイフ	14	のみ	19

シリーズⅢ「危険予知訓練の実践」					
機械系	回答者数	電気・電子系	回答者数	居住系	回答者数
エンドミル	7	マイナスドライバー	9	のこぎり	13
グラインダー	6	ホルソー	7	掛矢	13
正面フライス	7	ねじ切り器	6	脚立	13
ボール盤	7	動作確認	11	パイプレンチ	11

Q2-3	「災害発生のメカニズム」や災害発生の要因である「不安全な状態」「不安全な行動」の理解が深まると思いますか？
------	---

「災害発生のメカニズム」			
選択肢		回答者数	割合
①	思う	22	51.2%
②	やや思う	17	39.5%
③	あまり思わない	4	9.3%
④	思わない	0	0.0%
合計		43	100.0%

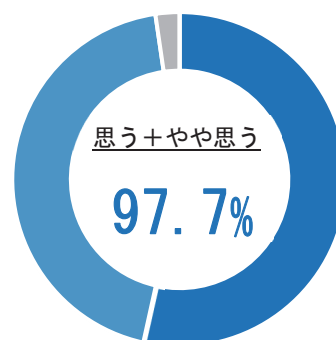


記述欄	
機械系	■動画の中で丁寧で紹介していたため。 ■普段意識しているつもりでも、うっかり忘れることがあるので再認識できる。 ■映像を用いて説明することで、ただ言葉で聞くよりも頭に入りやすい。 ■やや抽象的。 ■「不安全な状態」「不安全な行動」だけだと抽象的でわかりにくいので、具体的な例が挙げられていることで実際の作業と結びつけて考えられるから。 ■不安全な状態（8項目）、不安全な状態（12項目）等ポイントを説明することで意識向上につながる。 ■少し説明が早すぎると感じる。見ているほうも話をさらっと聞いて終わってしまい、あまり記憶に残らないように感じます。 ■具体例が提示されていたため。 ■動画教材を用いることで不安全行動を生徒に話すきっかけになった。
電気・電子系	■文字や音声でなく、写真等の画像が欲しい。 ■必要な内容と理解するが、少し長い。受講者が退屈していた。 ■項目、列挙のテンポが速いので、理解が追いつくか不安。 ■例の回答を出していたり、考えた後で動画で説明を行っているから。 ■ポイントが明確であり、理解しやすい。 ■簡潔にまとめられており理解しやすいと感じた。 ■事例を見せ、これが要因だ、と指摘することにより、認識させる効果があると感じた。 ■シリーズⅡ、シリーズⅢを見ることにより理解が深まると思う。 ■ポイントが簡潔に纏められており、分かりやすいと感じたから。 ■話の流れが速く、流して聞いてしまいそう。ナレーションの区切りが悪いと思う。 ■今ひとつ物足りなさを感じてしまう。危険の深い部分まで伝わらないのではとも思ってしまう。 ■もう少しどんな作業で何を注意すべきかをまとめてほしい。 ■工学的な説明は指導員には理解できるが、若年齢の訓練生には伝わりにくいと感じます。図や模式等目から入るイメージを強められたら良いと思います。 ■視覚と文章の両方で説明しているので理解しやすい。
居住系	■図解があり、分かりやすいため。 ■行動ごとに解説しているから。 ■ユニットテキスト等の文字だけより、イラスト等もあり、イメージしやすくなっている。 - この後の事例や演習を組み合わせることにより、深まると思われる。 ■淡々と進んでいくので記憶に残りづらい。ただ、動画が長くなっても良くないので、補助教材等があると良い。 ■実技系が始めての人には少し難しい。 ■シリーズⅠで説明された「不安全な状態」「不安全な行動」は、音声で言われても伝わりづらい（長い）。事例とセットで説明してはどうか（ⅠとⅡをセットで）。 ■シリーズⅠは、とても丁寧な説明ですが、ただ聞いているだけになって…流れてしまうような感じもあります。 ■内容は良いが、各状態・各行動が細分化されすぎて覚えられない。 ■映像とアナウンスがあり、分かりやすい。 ■訓練中の説明のみでは実感がわかないと感じていたため。 ■「不安全な状態」「不安全な行動」を組み合わせた事例が多数あるため。 ■読み上げるスピードが一定のため、伝えたいポイントを聞き流してしまう。ポイントだけはゆっくり読み上げる等の工夫があると良いと思いました。 ■どのような状態で、どのような行動をとると訓練災害につながるのかが分かりやすかったから。 ■災害の原因について考えるきっかけになる。

Q2-4

受講者の危険予知（危険要因の発見等）に関する関心が高められると思いますか？

「危険予知の関心」			
選択肢		回答者数	割合
①	思う	23	53.5%
②	やや思う	19	44.2%
③	あまり思わない	1	2.3%
④	思わない	0	0.0%
合計		43	100.0%

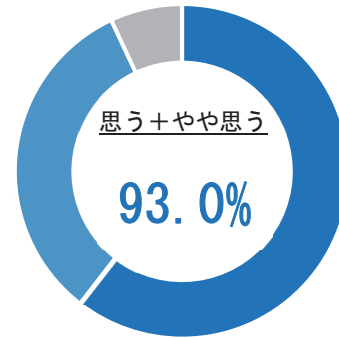


記述欄

機械系	■動画の中で動きが見えるため。 ■動画で見ることで、より現実的にとらえることができると思われる。 ■実際の訓練災害と併せて危険要因の説明がされているのでイメージしやすく、理解しやすいので関心が高まる。 ■やや抽象的。 ■その分野の経験が少ない訓練受講者が危険予知するためには実際の災害事例を多く知る必要があると考えられる。何が不安な状態、行動なのか分からないと予知できない。 ■危険を伴う作業を行う前に、その都度安全指導を行っているが、実際に画像として危険な状態を見ることはあまりないので、動画教材は有用と考える。 ■「気を付けましょう」や「注意する」ではなく、具体的に文章にすることで、誰でも危険なポイントが理解できる意義は伝わったと思う。 ■生徒も含め指導員も普段気にしていなかった部分に気付かされるシーンがあると思った。
電気・電子系	■企業が求める人材として、安全衛生の意識が重要であることを事前に説明することで、意識が高められる。 ■動画でイメージしやすいと感じた。 ■事故事例のCGを用いて、実際のケガをする動作を表しているから。 ■作業の様子を動画で確認でき、どのような危険が潜んでいるか、防止対策をどのようにするか検討する時間があるため。 ■提示した事例について危険性を認識することができるようになると思う。他の事例・事象について意識を高められるようになるには、動画のみならず他の方法と合わせての指導が必要であろう。 ■動画教材には、受講者に考える時間を設けてあり、危険予知の練習として有効だと思う。 ■言葉や文字だけより、動きのある映像なので。 ■動画の中で考える時間があり、今後起きるであろう危険が想像できたため。 ■リアルさが足りない分、伝わらない部分があると思う。 ■もっと危機感を感じられるものにした方がよい。 ■指導員の補足と併せて啓発することで効果が出ると思います。 ■危険要因は1つとは限らないので、いろいろな例があった方がよいと思う。
居住系	■動画が分かりやすい。 ■けがの状況を伝えることで、実習中も気を抜かなくなるため。 ■口頭や紙で説明するよりは、映像なのでイメージもわかりやすく、関心が高くなると思う。 ■実際にあった災害を使用しているので、高められると思います。 ■指導員の話し方にもよるが、興味はひきやすい。 ■1度見たあと、シンキングタイムで災害手前で動画をとめているから。 ■不安な状態、行動、起因物、加害物を分類した意味がない（シリーズⅡ、Ⅲ）。動画の5秒程度ではわかりづらい。 ■女性の多いコースなので、まったく作業をした事がない方が多く、なかなか危険が伝わらない部分もあります。 ■一度も経験の無い受講者が危険予知をする際のサポートに使用できる可能性がある。 ■訓練災害を防ぐために再発防止対策として例示しているので、正しい作業の理解ができると思うから。 ■作業前のグループでの危険予知活動で積極的に発言するようになった。

Q2-5	本動画教材は、実際に発生した訓練災害を題材に制作しています。訓練災害を知ること で、受講者の安全作業への意識が高まり、訓練災害の未然防止に繋がると思いますか？
------	--

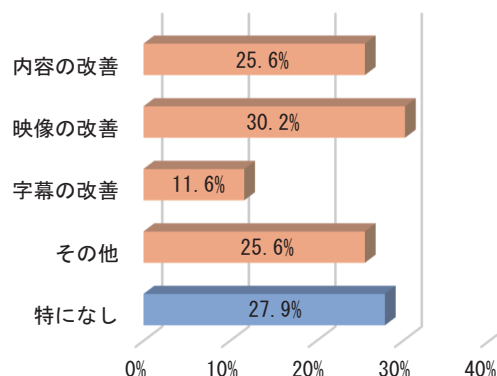
「安全意識の向上」			
選択肢		回答者数	割合
①	思う	26	60.5%
②	やや思う	14	32.5%
③	あまり思わない	3	7.0%
④	思わない	0	0.0%
合計		43	100.0%



記述欄	
機械系	■どこに危険があるのか分かるため。 ■再現映像とCGを併せていることで、災害が起きた状況が分かりやすいので、安全への意識が高まりやすい。 ■やや抽象的。 ■動画で見ることで、実際に起こったヒヤリ・ハットを思い出させる効果もあると思う。 ■経験の浅い学生は機械操作に没頭し、訓練災害まで意識する余裕がない。訓練災害の未然防止は、学生の意識に頼るよりも、指導者がポイントを絞って訓練災害の防止策を伝え、守らせる必要があると考える。 ■直前に動画教材と同じ機械操作をしたので関連性がありました。
電気・電子系	■実際の訓練災害を基にしていることから、身近な問題と捉えられるから。 ■動きがある。コンパクトにまとまっているので、使いやすいし、災害（危険）イメージも分かりやすい。 ■訓練で実施する作業が題材のため。 ■提示した事例について危険性を認識することができるようになると思う。 ■動画の題材となった事故については防げると思う。 ■これまでも、類似の事象の説明をしてきたが、その時は皆さん納得し注意するが、直ぐに忘れるため。 ■詳細な説明は実際に実習の際に行うが、事前説明の際に有効だと思う。 ■文字ではなく、動画で表現できると素人等には、より伝わりやすいと思った。 ■実例をもっとリアルに表現してほしい。どんな災害だったのか、どんなケガだったのか。 ■事例を具体的に知ることは一般の講習や特別教育の教科書等でも触れられているので、動画教材は有効と思います。 ■実際の訓練に即した題材なので、安全作業への意識は高まると思う。
居住系	■自分自身に置き換えるきっかけとして良い。 ■事例は身近に感じられる、または、感じさせる。 ■災害を見る事は、とても重要だと思います。 ■ケガの状況を見ることで、既視感が生まれるから。 ■実際に起きた事例の方が、気を付けようという意識が高くなる。 ■手持ちとして訓練施設の事例を複数集めておき、各施設の実習内容に合わせて説明（提示）できれば、尚良し。 ■いつもそうしていますが、聞かない人は、いくら言ってもダメでした。 ■長い。 ■普段やっているKYとさほど変わらないかなとも思うため。 ■経験のある災害には対応できる可能性がある。 ■音声が少し早く、強弱がないため記憶には残りづらいかと感じた。 ■災害発生のイメージがしやすいため。適度な事例件数がどのくらいか（多すぎても、少なすぎても）気掛かり。 ■災害によるケガの程度が具体的に（映像や写真）分かると、想像力が膨らみ、自分はこうなりたくない、安全への意識が高まると思います。 ■訓練災害を知っていると危険作業はしないように意識できると思うから。 ■事例を複数説明することで意識向上につながる。 ■発生した災害だけでなく、ヒヤリ・ハット事例を加えると良いと思う。

Q2-6	本動画教材をより良い教材にするためには、どのような点を改善する必要がありますか？（複数選択可）
------	---

「改善点」			
選択肢		回答者数	割合※
①	内容の改善	11	25.6%
②	映像の改善	13	30.2%
③	字幕の改善	5	11.6%
④	その他	11	25.6%
⑤	特になし	12	27.9%
回答者数（サンプル数）		43	



※ アンケートの回答者数（43名）に対する割合を示す。

記述欄	
機械系	■ シリーズⅠの動画にて、ナレーションに間が無く、忙しい印象であった。シリーズⅢのレンチや正面フライスのCGが実物と異なり、分かりづらい。 ■ このままでよい。 ■ やや抽象的。ドラマティックでリアリティを持たせることも検討すべきと考える。ナレーションが淡々としているように感じられる。 ■ 過去の災害事例集の動画。 ■ 特にシリーズⅠでは、もう少し丁寧な説明があったほうがよいと思います。字幕と、画面上の文字と、音声の説明が重なり、頭に残りづらい部分があります。画像の作成も大変ではあるかと思いますが、工具類の絵（形状）が実物とずいぶん違うものもあり、なんだか気になります。 ■ 動画に紹介された訓練災害を実演する方法がわかるとよい。目の前で災害事例を実施できれば学生により伝わると思う（ケガをさせない、機械を破損させない範囲で）。 ■ 映像の内容とKYシートの○ラウンドのつながりが少し分かりづらかった。
電気・電子系	■ 作業内容をあらかじめ理解している前提であることから、訓練前に安全指導としてではなく、KYT教材としての活用になるため、訓練前に活用したい。 ■ 分野別に多くの短目の参考動画があると更に良い。シリーズⅢの最初と最後のナレーションは1回で良い（動画は続けて視聴するため）。 ■ 例えば「電工ナイフ」でも、多くの災害パターン（要因等）がある場合、どのようなボリュームで組み込むか悩ましいと感じた。 ■ マイナスドライバーの動画では、器具の持ち方に問題があり、事故回避策として器具を手で持たず作業台に置いて作業すべき点に対策方法として明確に示されていなかった（映像では作業方法がそのように変更されているが、一切言及が無い）。 ■ CGをもう少し実写の状況に近づけたほうが良いと思う。例えば、パイプレンチの動画では、実写では継手と管にパイプレンチをかけているが、CGでは一本の管にパイプレンチを2丁かけているように見える。掛矢やマイナスドライバー、ホルソー等の動画においても実写とCGに食い違いがあるように思う。 ■ 実際の訓練受講者に見てもらって抑制できるか？また、どのような改善点があると良いか実際の受講者から聞いた方がよいと思うから。 ■ もう少しケガをしたようなリアリティが欲しい。危機感が薄れる。 ■ 危険であると伝えたいのに、やさしい感じの表現により、危険度が経験していない人には分かりづらいと思う。 ■ 音が単調すぎる。もっと抑揚を付けた方がよい。 ■ どの事例にしても、対策に「保護手袋」が強調されていますが、実際の現場では通常の革手袋であったり、素手のケースもあり得ます。そもそも手つき、手の位置とか構え方が危険な行動なので、基本の指導が疑わしいと感じました。 ■ 1つの題材でも、例が複数あった方がよいと思う。

居住系	■分かりやすく、原因も理解できるため。 ■考える時間（15秒）は、「動画を止めて考えましょう」等という様にしないと時間が不足する。 ■映像とCGが異なる点があるので、揃えた方が良い。 ■音楽（あまり緊張感がない）。 ■人が話す等。 ■静止画の角度を検討（わかりやすく）。 ■訓練の中に取り入れるとすると「間」が悪くなる。 ■危険のインパクトを強める。 ■全ての災害で「聞いてない訓練生」が災害を起こしてしまうので、「聞いてない訓練生」の対応をもっと伝えても良いのかと。 ■サブで字幕と音声が入ると、主たる提示内容（文字列で提示された部分）との表現のブレが気になった。ナレーションが速いこともあり、情報量の多さについていけない訓練生がいたのではと思慮します。主たる提示内容と、字幕・音声を同時に取捨選択して理解するのは難しい。 ■のみの映像で、「木材は玄能で叩いて抜く」とあったが、映像ではコノキリで叩いていた。 ■災害防止対策の説明が少々不十分に感じた。正しい作業についてさらに丁寧な説明があると、安全教材として有効に使えると思う。 ■のみの作業で手袋をしていたり、していなかったりの映像が混在しているため、統一性を持たせる。ナレーションのテンポが速いため、受講者の中でついていけない受講者が複数いたように思われる。 ■シリーズⅠで文字のみが続くことがあり、単調に感じる。一時停止したとき、字幕が動画ソフトのコントロールバーに隠れる。 ■事例を多くして欲しい。 ■シリーズⅠの冒頭で、興味を惹くような映像があれば（危ない事例）、集中して動画を見てくれると思った。
-----	--

Q2-7	動画教材として、危険予知訓練の題材にしてほしい作業内容がありますか？
------	------------------------------------

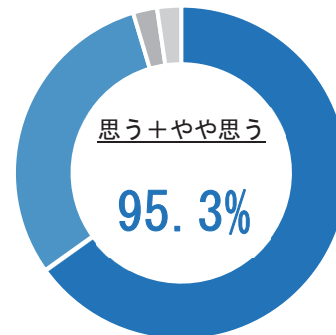
「KYT題材の要望」			
選択肢		回答者数	割合
①	ある	22	51.2%
②	ない	21	48.8%
合計		43	100.0%

記述欄

- 旋盤作業で、材料を取り外す際、落として材料で指を挟み、骨折した。
- 各種機械加工作業時の立ち位置、手工具の使い方
- 溶接作業で起こるスパッタによる災害、火傷等
- 半田付け
- ロウ付け作業
- ステップル（打ち込み、取り外し）
- テスター棒の短絡（電圧測定等）
- 回路計や絶縁抵抗計等による電気測定
- 感電
- パイプベンダによる電線管曲げ作業
- LANケーブルの製作
- 重量・大きさのある機器・工具（電工板等含む）の移動、上げ下ろし等の作業
- 台車で荷物を運ぶ
- 脚立（無理な姿勢による落下）
- 模擬家屋の解体作業（最も重大な怪我につながるため）
- 木造家屋実習による解体作業
- エアコンのフレア接続
- インパクトドライバー（作業中の手の巻き込み）
- 電動工具
- 木工機械
- 丸のこの取扱い
- コマ工具の取扱い

Q2-8	動画教材は、口頭や紙面による安全教育の取り組みに比べ、指導技法として有用性があると思いますか？
------	---

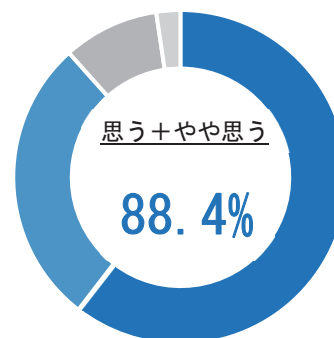
「有用性」			
選択肢		回答者数	割合
①	思う	28	65.1%
②	やや思う	13	30.3%
③	あまり思わない	1	2.3%
④	思わない	1	2.3%
合計		43	100.0%



記述欄	
機械系	■言葉や文字だけだとイメージがしにくいため映像があると分かりやすい。 ■動画ならではの伝わり方という点。 ■動画として危険な状況を見せる効果は非常に高いと感じる。 ■動画の方が、訓練生がイメージしやすく、説明の最中に飽きにくいと思われる。 ■動画があることで説明しやすかった。
電気・電子系	■俳優の演技で、写真では表現できないことも情報として盛り込むことができる。 ■紙面よりはイメージもしやすく有用性がある。一番は口頭（指導員が直接という意味で）だと思うが、ムラのない指導や災害の再現イメージの部分で有用性がある。 ■動きが連続で分かるので、有用性があると思う。 ■動画の方が直感的に伝わりやすい。 ■動きがあり理解しやすい。 ■作業に含まれる危険性について、視覚に訴える方法はやはり効果が高いと思われる。 ■動画の方が分かりやすい。ただ、動画で文字を多くするのは、少しもったいない気がする。 ■動画の方がイメージしやすい。 ■今の時代はInstagramやTikTok等、動画が普通なので、リアリティやなじみやすさの点で受け入れやすいと思います。 ■視覚に訴えるので有用性があると思う。 ■イラストや口頭での説明より、動画の方がイメージが掴みやすい。 ■動画の方が、分かりやすいと感じるから。 ■口頭や紙面だけでは現せない部分を表現できるから。
居住系	■アニメーション等を組み合わせることにより、実際のケガを再現することができるため。感覚的にも「ハッ」とするシーンは効果的である。 ■口頭や紙面よりは理解しやすく、有用性があると思う。実例が最も効果的だと思う。 ■とっかかりとしてはいい。 ■動画を観た後に、実際にやってみせるとより伝わると思います。 ■KYの状態を実際に見せた方が伝わりやすい。 ■映像や音声があるため、想像しやすいから。 ■口頭、紙面（配布資料だとメモできる）、動画（繰り返し見られる場合、見られない場合でも異なる）は、それぞれに長所短所があるため、動画教材だけ有用性があるとは言い切れないように思います。 ■映像や字幕があり分かりやすい。 ■動画で視聴することで訓練災害の起きやすい作業が想像しやすいと思ったから。 ■インパクトのある動画で安全意識を向けさせることで有用性がある。 ■作業環境に応じた細やかな安全指導は、動画だけでなく、口頭や紙面でも行う必要がある。 ■指導者自身の指導法の見直しにもなるから。

Q2-9	今後の訓練において、本動画教材を活用したいと思いますか？
------	------------------------------

「今後の活用」			
選択肢		回答者数	割合
①	思う	26	60.5%
②	やや思う	12	27.9%
③	あまり思わない	4	9.3%
④	思わない	1	2.3%
合計		43	100.0%



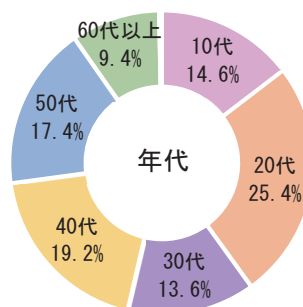
記述欄	
機械系	■動きが見え、分かりやすいため。 ■言葉や安全衛生のユニットテキストだけだと説明しにくく感じることもあるため。 ■安全教育指導の一助となる。 ■実際に訓練で行っている作業で、実際に起こりうる災害なので教材として有効だと思う。 ■本当は、機械の前で、作業する直前に動画を見せたいが、スペース的な問題等、工夫が必要。 ■動画教材を用いることで各々の経験を話す良いきっかけになったと思うので、続けて使用したいと思った。
電気・電子系	■K Y Tとして、指導員が説明することが軽減される。 ■多く時間を使わずに済むので、使いやすい。 ■1度、口で説明するだけでなく、映像を使うことで、より分かりやすくなると思うから。 ■情報系分野の訓練が主となるため。 ■紙面・口頭に加えることで高い効果が得られるように思う。 ■受講者の安全意識が高まると思うので活用したい。 ■受講者の反応を見たい。 ■実習の際に行うので、動画より工具の使用法と一緒にするのが効果的だと思うから。 ■見せられている感がなくなるのであれば使用したい。 ■より広い範囲の作業の危険予知をカバーし、自分で気をつければと感じてもらえる危機感のある内容であれば使用したい。 ■実例とはいえ、モデルの所作がぎこちなく、現実はまだ少し安全性の高い指導を心掛けています。 ■安全教育は説明だけでは十分に伝わらない場合もあるので、動画を活用した方が良い。
居住系	■動画教材は、とても有効だと感じています。 ■初の訓練では、分からないことが多いため、参考になるから。 ■一通り教材を見せることにより、初任層の指導員でも最低限の内容は説明できる。K Y Tの考え方を理解する取りかかりとしては有効。 ■実演ができない場合等、イメージが沸きやすいため。 ■先に各科にパソコンやスクリーン等を整備してほしい。まずは、そこからだと思います。 ■動画の内容ややり方が確立しないと使いづらい。 ■実際の作業を見せた方が理解してもらえそう（ケガするタイミング等（実際にのみが刺さった動画）は訓練の中で見せられないので、非常に有効）。 ■訓練の中に入れ込むと、しっくりしない。 ■使いたいと思う動画があれば。 ■訓練の流れに合うようなら使用したい。 ■伝え忘れ等がなくなるため。 ■多くの訓練生がやってしまいそうな作業であれば、積極的に活用するとリスク軽減となる。 ■言った、言わないが無くなるため。 ■安全教育教材として有効に使えると思う。 ■安全意識向上および災害防止のため。 ■時間的に動画を活用する余裕がない場合もある。 ■授業の補助教材として有用であると思った。 ■不安全なシーンは、なかなか再現ができないから。

設問 3	
Q3-1	本動画教材について、ご意見や感想等がありましたらご記入ください。

記述欄	
機械系	■ナレーションのBGMは必要でしょうか。 ■シリーズⅡの「不安全な状態」と「不安全な行動」、「起因物」「加害物」は少し分かりづらかった。意味が解らないということではなく、「もうちょっと違う見方もあるなあ」というような、微妙な解答になってしまうような感覚がありました。 ■訓練災害の動画を、簡単に実演できる方法があるとより理解が深まります。頭と体で経験したことは記憶に残るからです。
電気・電子系	■訓練災害ランキングがあり、その関連動画があるといいかも。もう少しコンパクトなショート動画が多数あると良い。 ■訓練中の作業において、実際によく発生する事例の紹介、注意喚起としては非常に効果が高いと思われる。危険要因、再発防止対策を示すシリーズⅢの動画については、危険ポイントの提示や防止策を徹底する注意喚起の表現に、さらにもう少し緊張感や危機感を抱かせる表現を取り入れても良いようにも感じた（やや表現が弱く、見方によっては淡々としている感を受けた）。 ■音声付き動画による情報伝達が当たり前になってきている昨今。訓練教材の動画化の試みは世の流れと考えます。一方で、指導員や訓練課長の業務量が過多であることも現実です。断続的に充実させていく方向性であれば、教材を開発するマンパワーが続くのか気になります。特に安全指導となれば、なんとなく見せるのではなく、正確に伝える必要性があるため、内容の精査に時間をかけることになるかと考えます。細かいところですが、視聴して気になった箇所2点ありました。不安全な行動が、なぜ9番からなのか気になりました（6分20秒あたり）。項目17の説明の画面の番号が16になっていた（7分40秒あたり）。 ■ホルソーの使用時に、手袋の着用は良いのか？ ■動画の中で、文字だけを載せる部分が多いのは改善した方が良く感じる。（シリーズⅠ）挿絵のようなものと一緒に文字を出すと伝わりやすいと思った。 ■導入の動画はテキストを読み上げているだけのような内容で、動画としての意味があまりないように感じた。 ■訓練生の手つきや姿勢等、こちらが想定していない行動をとる可能性を考えると良い教材でした。これを日頃の訓練に反映し、自分の受け持ちでは一層注意していこうと思います。 ■説明が単調な感じがした。
居住系	■指導者という表現ではなく、指導員または講師という表現が分かりやすい。具体的に治療期間等についても補足があると良い（例えば、骨折3ヶ月）。 ■これから実習に入る受講生を対象に実施したため、例題の「のみ」の作業に何をしているのかイメージが沸きづらいようだった。動画やK Y Tシートにもう少し分かりやすく説明した方が良い。動画だけだとK Y Tシートの課題をどこまで進めれば良いか分かりづらかった。 ■「どのような危険が潜んでいますか？」の画角をもっと分かりやすくする。 ■動画をつくって流すことは指導員の負担を減らす意味ではいいが、実際、取り入れようとなると、指導員が実際に道具を持って、姿を見せる方が効果が高く、より多くの情報が伝えられる。ビデオでは、限られた内容にとどまってしまうと思う。 ■指導員経験はまだ8年ですが、これまで体験した災害は、「聞いていない」or「聞いていたけどウッカリ」が原因でした。この動画をキチッと見てくれる方は、災害を起こさないだろうと感じています。 ■音声の裏で聞こえてくる音楽とノック音があり、BGM音楽はOKですが、ノック音は邪魔に聞こえにくい。 ■受講生だけでなく、指導員（特に若い世代）が安全教育について深く考えるきっかけになればと思います。「正しい使い方」の例を充実させてほしいです。 ■労働災害ではなく、訓練用の動画教材であるので良いと思った。最近は、DVDドライブが付いていないノートパソコンも多いので、USB形式のものや、ネット上にデータがあれば助かります。

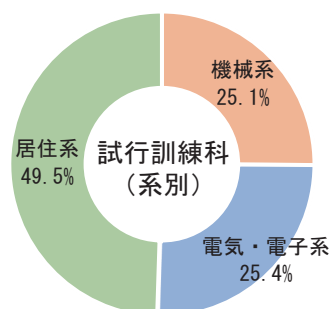
設問 1	下記の設問について、お答えください。
Q1-1	あなたの年齢を教えてください。

「年代」			
選択肢		回答者数	割合
①	10代	42	14.6%
②	20代	73	25.4%
③	30代	39	13.6%
④	40代	55	19.2%
⑤	50代	50	17.4%
⑥	60代以上	27	9.4%
	(無回答)	1	0.4%
合計		287	100.0%



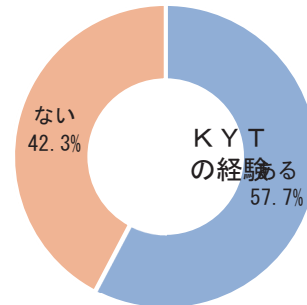
Q1-2	あなたが在籍している「訓練科名」を教えてください。（※系別で記載）
------	-----------------------------------

「試行訓練科（系別）」			
選択肢		回答者数	割合
①	機械系	72	25.1%
②	電気・電子系	73	25.4%
③	居住系	142	49.5%
合計		287	100.0%

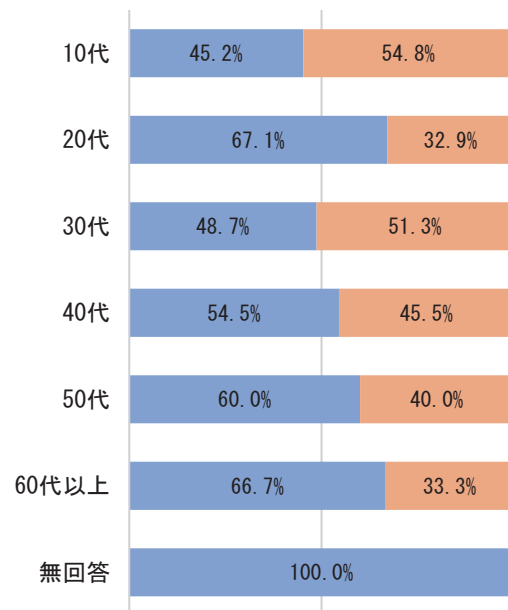


Q1-3	これまでの職業訓練や仕事等において、危険予知訓練（KYT）を実施したことがありますか？
------	---

「KYTの経験」			
選択肢		回答者数	割合
①	ある	166	57.7%
②	ない	121	42.3%
合計		287	100.0%



年代別における「KYTの経験」			
選択肢		ある	ない
①	10代	19 45.2%	23 54.8%
②	20代	49 67.1%	24 32.9%
③	30代	19 48.7%	20 51.3%
④	40代	30 54.5%	25 45.5%
⑤	50代	30 60%	20 40%
⑥	60代以上	18 66.7%	9 33.3%
	(無回答)	1 100.0%	0 0.0%

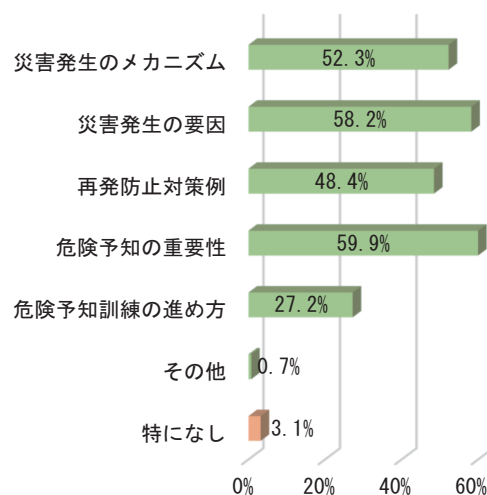


※ 上段は回答者数、下段は年代別における割合を示す。

■ : ある ■ : ない

設問 2	本動画教材について、お答えください。
Q2-1	習得できた知識や関心が高まった内容を教えてください。（複数選択可）

「知識・関心の向上」			
選択肢		回答者数	割合※
①	災害発生のメカニズム	150	52.3%
②	災害発生の要因	167	58.2%
③	再発防止対策例	139	48.4%
④	危険予知の重要性	172	59.9%
⑤	危険予知訓練の進め方	78	27.2%
⑥	その他	2	0.7%
⑦	特になし	3	3.1%
回答者数（サンプル数）		287	

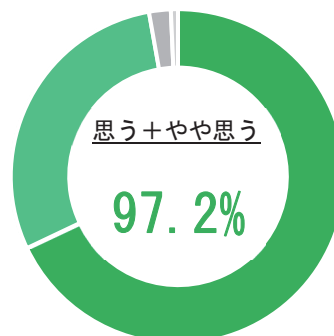


※ アンケートの回答者数（287名）に対する割合を示す。

記述欄
■制御の時に、危険があるとは考えていなかった。【電気・電子系】 ■分類。【居住系】

Q2-2	本動画教材は、実際に発生した訓練災害を題材に制作しています。 訓練災害を知ること、安全作業への意識が高まると感じますか？
------	---

「安全意識の向上」			
選択肢		回答者数	割合
①	思う	195	67.9%
②	やや思う	84	29.3%
③	あまり思わない	6	2.1%
④	思わない	2	0.7%
合計		287	100.0%

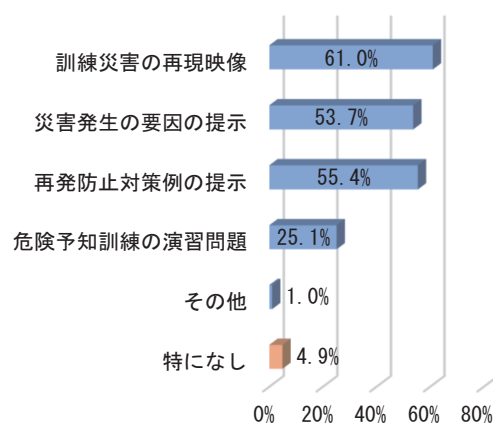


年代別における「安全意識の向上」					
選択肢		思う	やや思う	あまり思わない	思わない
①	10代	30	12	0	0
		71.4%	28.6%	0.0%	0.0%
②	20代	49	22	2	0
		67.1%	30.1%	2.7%	0.0%
③	30代	26	12	1	0
		66.7%	30.8%	2.6%	0.0%
④	40代	32	20	2	1
		58.2%	36.4%	3.6%	1.8%
⑤	50代	37	11	1	1
		74.0%	22.0%	2.0%	2.0%
⑥	60代以上	20	7	0	0
		74.1%	25.9%	0.0%	0.0%
	(無回答)	1	0	0	0
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

※ 上段は回答者数、下段は年代別における割合を示す。

Q2-3	本動画教材の良い点を教えてください。（複数選択可）
------	---------------------------

「 良い点 」			
選択肢		回答者数	割合
①	訓練災害の再現映像	175	61.0%
②	災害発生の変因の提示	154	53.7%
③	再発防止対策例の提示	159	55.4%
④	危険予知訓練の演習問題	72	25.1%
⑤	その他	3	1.0%
⑥	特になし	14	4.9%
回答者数（サンプル数）		287	



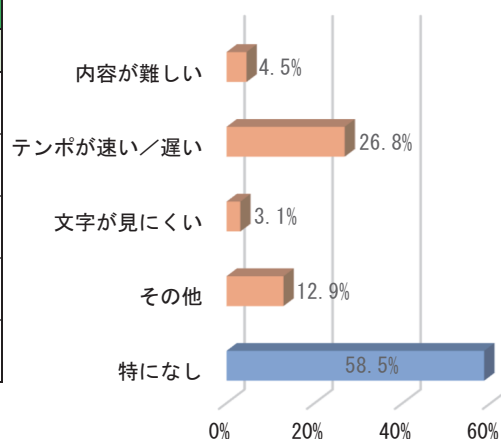
※ アンケートの回答者数（287名）に対する割合を示す。

記述欄

- イメージの難しい言葉の説明があった。【機械系】
- エアガンの動画は分かりやすかった。【機械系】
- 災害発生の変因等では、話がリストにまとめられていて分かりやすかった。【機械系】

Q2-4	本動画教材の改善点を教えてください。（複数選択可）
------	---------------------------

「改善点」			
選択肢		回答者数	割合※
①	内容が難しい	13	4.5%
②	テンポが速い／遅い	77	26.8%
③	文字が見にくい	9	3.1%
④	その他	37	12.9%
⑤	特になし	168	58.5%
回答者数（サンプル数）		287	



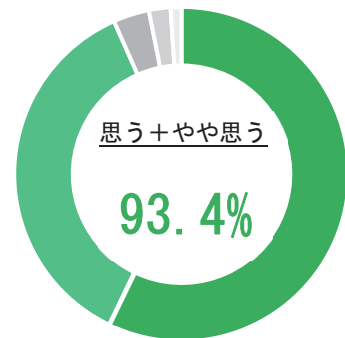
※ アンケートの回答者数（287名）に対する割合を示す。

記述欄	
機械系	■テンポが速い。 ■テンポが遅い。 ■シリーズⅠの「不安全な行動」のテロップの切り替わりが速い。 ■書面で済む内容であること。 ■イントネーションが気になる。 ■シリーズⅠの間だけだったかもしれないが、起因物と加害物の説明が急に始まったような気がした。 ■危険物によってどんな痛い目にあうか、ケガの例を教えて危機感を知らせてほしい。 ■文字が多く、記憶に残らないので、実際の映像を増やしてほしい。 ■内容に面白さがなく退屈。 ■3Dの映像が雑。 ■CGがおかしい。 ■ボール盤の説明では部材の固定が映像のみで、音声による説明が無かった。
電気・電子系	■テンポが遅い。 ■危険行動を行った映像のとき、効果音があってもよいのでは。 ■20項目の説明が機械的で、もう少し状況を映像化する等、直感的な分かり易さがあると良いと感じた。 ■17番の数字がズれていた。 ■実際に訓練中に起こった事故事例を紹介して欲しい。 ■シンキングタイムを15秒から10秒に短くする。 ■文字が多い。繰り返す部分がある。 ■考える時間が長い。 ■シリーズⅠは文字が多いので少なくする（「その他」の部分が分かりにくい）。 ■時々の単語が難しい。 ■危機感のあるBGMだと、もっと真剣に見る人が増えると思う。
居住系	■テンポが速い。 ■テンポが遅い。 ■内容が単調な気がする。 ■伝えなければいけない内容が多いと思うが、かなりテンポが速く感じる。もう少しゆっくりしてほしい。 ■不要なアニメーションが多く、見ていて気が散ると思いました。特に各見出しにアニメーションは不要な気がします。 ■スライドごとに文字が多く、追い切れないまま次に進んでしまいました。 ■バックスクリーンで模様が動いていると、字が見えにくいし、気が散るかも。 ■始めの説明が少しかたく、長く感じた。眠くなる。 ■説明が長い。考える時間が少ないところがある。 ■使っている言葉が何度も何度も、聞きにくくなる。 ■言葉定義がない。言葉のみが先行して重要点がぼやける。

居住系	■何も見地を知らない人は、まったく内容が理解できない。 ■画面が単調なので、ポップアップ等を用いて、動きを出すと眠くならないと思う。 ■最初の画像、光がフラッシュして見にくかったです。 ■「安全」に対する学術的な説明が長すぎる（大学の講義ではないのだから）。内容がつまらなくて、誰も真剣に聞かないと思う（企業のプレゼンであれば完全に「不採用」かと思います）。 ■起因物と加害物の説明は不要に感じました（分かりづらいので、その説明は重要ではないと思いました）。 ■キャップ帽の上にヘルメットを被っていない。手袋をしていたり、していなかったりする。音声の抑揚が少なく単調。太ももに保護材があったり、なかったりする。 ■文字の説明が多い。 ■音声を文字化した文字の位置が下部ではない方が見やすいかもしれません。 ■発音が気になる。 ■テロップが少ない。何を話しているか右上か左上にテロップが欲しい。 ■1画面に文字の羅列が多くて、スッと入ってこない。BGMが眠くなる（単調）。 ■シリーズⅠの動画の羅列は飽きる。 ■目的が不明瞭。 ■体験していないところへの注意の重要性。 ■ずっと文字や言葉のみ流れていることがあり、少し分かりにくかったです。映像の部分はイメージしやすく分かりやすかったです。 ■危険予知訓練の動画。 ■VTRを見る座学は効果が薄いと思う。
------------	--

Q2-5	今後の訓練においても、本動画教材を活用して欲しいと思いますか？
------	---------------------------------

「今後の活用」			
選択肢		回答者数	割合
①	思う	164	57.1%
②	やや思う	104	36.2%
③	あまり思わない	10	3.5%
④	思わない	6	2.1%
	（無回答）	3	1.1%
合計		287	100.0%



年代別における「今後の活用」						
選択肢		思う	やや思う	あまり 思わない	思わない	（無回答）
①	10代	25	15	0	1	1
		59.5%	35.7%	0.0%	2.4%	2.4%
②	20代	39	30	4	0	0
		53.4%	41.1%	5.5%	0.0%	0.0%
③	30代	20	15	1	1	2
		51.3%	38.5%	2.6%	2.6%	5.1%
④	40代	33	18	1	3	0
		60.0%	32.7%	1.8%	5.5%	0.0%
⑤	50代	33	15	1	1	0
		66.0%	30.0%	2.0%	2.0%	0.0%
⑥	60代以上	13	11	3	0	0
		48.1%	40.7%	11.1%	0.0%	0.0%

※ 上段は回答者数、下段は年代別における割合を示す。

設問 3	
Q3-1	本動画教材について、ご意見やご感想等がありましたらご記入ください。

記述欄	
機械系	■最初に災害の一例等があると内容をより理解しやすいと思います。 ■災害発生の要因が1つだけなので、それ以外の複数の可能性を考えられるようにしたい。 ■口頭の説明より動画の方が分かりやすいので良いと思った。 ■時間が短い。 ■掃除の時でも手袋等必要なの？って思いました。正しくする方法にも動画と照らし合わせながらの解説がより分かりやすいと思います。全く知識のない人にもするなら、仕組みも（掃除の手順）を紹介した上での動画がいいと思います。 ■加害物等を説明している時に、結果が無いから危険意識が高まらない。時間を使うなら、初めて見る人が理解できる解説を中心にすべき。 ■文字ベースの動画なので、映像で見せるなら画像や映像をさらに取り入れて視覚的に残るような作りだと、より理解や印象が残ると思いました。エアガンの動画は、とても分かりやすくて良かったです。 ■作業の場面が少し多くても良いと思います。安全意識の啓発に役立つことと思います。私には少しテンポが早かったです。 ■シリーズⅠの動画の1～20の行動が2項目で分かれていますので、1～8と1～12に番号を付けた方がいい。エアガンの使い方を思い出しました。 ■ナレーションが分かりやすかったです。 ■エアガンを用いた訓練災害は、よく起こる事例でどのように災害が起こるのか？どうすれば防げるのか？を分かりやすく知ることができた。 ■実際に発生した災害の要因と原因を分析して、最終で全てをまとめて説明した方がよいと思います。先にエアガンのビデオを見て、このまとめのビデオを見るのがよい。 ■ヒヤリ・ハットをもう少し詳しくしてほしい。 ■実際に見せられる程度の危険は、CGより生の方が効果があるかもしれない。ただ、実演は失敗したら大事なので、腕のある人が映像として残してくれたらよい。 ■自分がやっていた作業を思い出しながら見る事ができた。 ■問いから解説までのインターバルが長いように感じた。 ■シンプルで良かった。 ■話の中に、面白い小話を入れてほしい。 ■危険予知に関する関心が高まった。 ■実際にしてもらわないと頭に残らない。 ■自分自身に対しては良かった動画だったと思います。 ■実際の事故を教材として用いていたため、少しヒヤリとしたところがあり、自らの教訓となりました。 ■とても分かりやすく理解しやすかった。 ■一例だけでなく、複数例を出して考えられる内容にしてほしい。 ■フライスはどう見てもしっかり保持しているのに落下はないと思う。カバーを付けていないので、刃で切るであると思う。 ■実際に起きた事故だからこそ、気をつける点が分かりやすく説明されていた。
電気・電子系	■災害事例を繰り返さないために、役立つと思いました。 ■ヒヤリ・ハット事案は、どんどん教養すべきだと思います。 ■最新の情報として貴重な教育だと思います。 ■現物として、電工ナイフがあると分かりやすいと思いました。 ■もっと多数の事例の動画があった方がよいと思う。 ■よくできた教材だと思う。音声はA I？ ■シリーズⅠの項目の説明時、17項目アナウンス時に16項目になっていた。他の項目はアナウンスと表示が同じようでした。 ■今後の訓練において、より一層気を付けていこうと思いました。 ■動画のテンポが速い。事例等、似ているものが多い（手袋をしていない等）。 ■後半の動画は分かりやすく良かった。最初の2つの動画はテンポが少し速く、ついて行けない。①～⑳の説明は1テンポ、間をおいて欲しい。 ■安全装具の重要性。正しい手順での機器の使用の大切さ。自身の意識で災害リスクを減少させることができるということを再認識しました。 ■映像がとてもキレイでした。 ■概ね良くできていると思います。 ■全て同じテンポだったので、考える時間もあったり、4択とかあっても良いと思いました。 ■電気について未経験の人に対しても分かりやすい動画でした。

電気・電子系	■最初の部分で、ビジュアルがあれば、見る方としてストレスが軽減されると思います。 ■動画が淡々とし過ぎて、本当に危険な感じが伝わらないと思う。経験者は知っているから危険なことではないけど、学んでいる人は未経験者で、当たり前のことを分からずに道具を使っているので事故に繋がると思う。 ■再現映像、事例（訓練災害）をもっと増やした方が理解しやすいです。 ■実習前に動画を見せた方が良い。 ■もっともっと増やして欲しい。 ■事故発生の過去の例等、ランキング形式で提示すると興味や注意する事例が印象に残りやすくなるのでは？ ■訓練災害の再現映像はとても活用して良いと思います。シリーズⅠは文字が多く、文字の理解に時間が必要になります。ある程度、電気の勉強をした人は分かると思いますが、素人の人には分かりにくいです。 ■対策例が防護具未着用の場合が多かったので、レパトリーが欲しい。 ■災害発生の防止策の所が、もう少し詳しく知りたいと思いました。 ■映像を使用した説明が分かりやすかった。 ■最後の話す内容が全部一緒だったのが気になった。 ■演習の時、15秒のカウントはやや長く感じた（5秒or10秒くらいが最適化と）。ナレーションが自動音声なので、長時間視聴だと見る側は多少きつくなるかなと思った。動画またはアニメーションで実際の事故例を紹介しているのは分かりやすかった。 ■問題の考える秒数が長い。 ■手袋の問題が多かった。もう少し難しい問題が欲しかった。 ■危険予知訓練の進め方について、4ラウンド法を詳しく説明する部分を設けた方が良い。 ■同じ文言の繰り返しが目立った印象だった。 ■再現映像は分かりやすく、良いと思った。 ■実際にどのような場面、状況等で危険があるのか分かりやすく説明されていて見やすかった。
居住系	■テンポが速い以外は良かったです。 ■実際に発生した訓練災害の事例を使っているので、安全作業への意識が高まると思う。動画の内容は少し分かりにくく（特に災害要因の説明）、テンポが速い。もう少しゆっくりしてもらえると分かりやすいと思う。 ■1つの問いに対して1回1回動画を止めながらやるのは良いと思うが、答えを選択する方法で進めていけばテンポ良くいくのでは。 ■まったくの未経験なので、ノミの使用時にも木材に座って作業するのが良いとも分からない。実際に実演していたなら、動画よりその方が考えやすいのかなと思いました。 ■予知段階での情報が少なく、予知例が考えづらいと思いました。 ■この動画を観る前に、道具の正しい使い方、保護具や機械の説明があった方が良いと思います。いきなりですと、何がダメなのか分かりにくいです。 ■動画を見てもテキストに何を書けばいいか求められていることが分かりにくかった。大事なことはもう少し長く表示してほしかった。 ■不安全な状態（8項目）と、不安全な行動（12項目）をただ読み上げていく所はあまり頭に入ってこなかった。加害物と起因物の説明は必要なのかなとも思いました。 ■項目をⅠ、Ⅱ、Ⅲとするより、1、2、3の方が良いと思いました（変な所に労力をさいしてしまうので）。Ⅰの時には「不安全」という言葉が繰り返し使われていたが、Ⅱの時には「危険」という言葉が使われている。「危険」に統一した方がよいと思います。また、Ⅰの起因物、加害物は事例を交えてもらった方が、理解がスムーズだと思いました。Ⅱの脚立の例で、意見を広く出し合う目的であれば、「脚立を登ろうとしました」よりも「登ろうとしています」の方が適切だと思いました（前者だと、登りきれなかった事が想定されてしまうので）。 ■最初の項目の動画は、頭に入らなかった。項目が多すぎた。危険予知をしなければいけないことはよく分かったが、作業のことを知らない状態では対策案が出ない。 ■不安全8項目のナレーションが終わるとすぐに次の項目に進み、なんか理解しないまま、次になってしまったので少し間がほしい（次の項目へ行くときは）。のみの映像の時、脚に刺さった時の映像の時間が長く、あまり見ていたくなかった（血がにじんでいて体調が悪くなる方もいるのでは）。 ■実際にあったケースである事をもっと強調した方が、内容を身近に感じられると思います。 ■まだ使用したことのないものについての危険予知は難しい。できれば以前の事故例を映像で見た方が分かりやすく、心に残りやすいのではと感じた。 ■のみの災害再現が事前の画像と異なる（親指が作業範囲内にある）。DVDの順は、最初に長い説明ではなく、少し演習してからの方がありがたい。 ■全体的にさらっとしている感じなので、危険な部分がクローズアップされるような音声にすると、より危機感が伝えられると思われました。 ■1つの事例をスタートから事故が起こってしまうので、1～2分くらいにまとめて流してほしい。短く切られているので、内容がまったく入ってこない。ストーリーが読み取れない。動画で勉強できるのは良いと思います。 ■とても重要な内容なので、観た人が忘れないよう、興味を持って見られると良いと思います。一覧表も文字が光ったり動いたりすることで、このことを説明しているのか分かりやすいと思います。内容は良いので、見せ方に工夫していただけたら、もっと良くなると思います。 ■動画の文章が下すぎてパソコン上の操作画面と被り、見にくいと思いました。そのまま文章を読み上げるのではなく、「～います」等は画面に入れず、箇条書きの方が見やすいと思います。動画の最初の音量と文章の読み上げソフトの音量のバランスを調整したら聞きやすいと思います。

居住系	■デザインがシンプルで危険を感じづらい気がしました。 ■安全の定義が長い。「安全とは～」のパートが特に長い。不安全な状態／行動の前半は不要。中盤・後半の「項目」が聞いていて「つまらない（身に入らない）」。「起因物」「加害物」の区分は要らない。「のみ」の①～③の説明だけで十分（前半は不要）。「脚立」のパートは余計な説明が少なく、全ての具体事例の解説であったので、とても良かった。 ■動画で見られるのは理解が深まりやすく、良いと思った。シリーズⅠの説明文が早く感じ、下の文章を追うのに必死になってしまった。文章の読み方に抑揚がなく、内容が入ってきにくいと感じた。 ■シリーズⅠの災害発生の分類という知識のために知っておいて良いかなと思うが、報告書に記入する際の説明という印象で、この動画を視聴して安全意識が高まるかという点と難しい。動画が淡々と進行するので、感情に訴えづらい。車の運転教習の事故映像や救命講習で最初に流す動画のようなものを作って先に流してもよいと思う。 ■のみ作業で手袋を着用していないものがあつた（手袋は絶対にすべきでは）。災害要因を広く、数多く示すべきと思う。 ■ナレーションのスピードと声は、脚立の動画の方が分かりやすいと思う。 ■ナレーションのイントネーションの違和感がある（AⅠで読み上げたような、機械的な）。ナレーションが単調で内容が入ってきづらい。重要なポイントはゆっくり読み上げる等の強弱のメリハリが欲しい。現在、何の話をしているのか、右上か左上にテロップがあると、より分かりやすい。実際の災害事例を再現していることで、危険性が伝わってきて、安全への意識が高まり、良かった。 ■少しテンポが遅い（話し方のテンポ）。 ■シリーズⅠ・Ⅱの流れが速く、理解しないまま次のシーンになってしまったため、シリーズⅠ・Ⅱの内容を覚えられなかったです。もう少しゆっくり又は1つの項目が終わったら間を空けてほしかったです。 ■実習が始まる前にも視聴できたなら、災害発生の予防になると思いました。 ■テンポ等含め分かりやすく、よい動画教材だったと思います。 ■分かりやすかったです。 ■良かったと思います。ヒヤリ・ハットを多く取り入れたら良いと思いました。 ■無いよりかはあつた方がいい。これだけでは分からない。 ■もっと様々な事例があるとよかったです。 ■「気をつけよう」という意識が高まりました。 ■災害内容を軽度と最重度の場合で紹介してもらえると、気を付け方が違うかもと思いました。 ■訓練災害について知れて良かった。1つの事に夢になってしまうことが多いため、一層、気を付けて訓練に挑みたいと思う。 ■シリーズⅠ「不安全な行動」の17番の右の図番号が16になっていました。 ■趣旨が良く理解できた。事故例（作業失敗映像）をもっとリアルに表現した方が良いと思った（作業機器によっては直接死亡事故につながる場合もある）。 ■災害回避を目的とするなら、その趣旨を明確にすべき。お勉強ではないので、細かい分類は不要。準備不足や不知、不注意となる原因、背景も合わせて示さないと指針にならない。 ■ちょうどよい再生時間だと思いました。 ■電動工具の危険説明もあれば尚よし。 ■私もケガをしたことがあるため、もっと意識を高めたいと思いました。 ■改めて危険に対する意識を高めようと思いました。 ■以前、職場でKY活動等に取り組んでいましたが、忘れているところが多くあり、再確認することができました。 ■色使いが統一されていて見やすく、聞きやすい。実際の例を挙げているので実感も湧いて良いと思った。 ■建築にあつた内容で、とても理解しやすく、分かりやすいように工夫されていたと思いました。とても有り難かったです。 ■作業前に危険予知をすることで、作業の工程が災害防止の対策につながると分かりました。 ■もう少し、痛々しい再現にしたら意識を持っていない人も気を付けると思います。 ■分かりやすい。見やすい。 ■短すぎず、長すぎず、ちょうど良い動画の尺だったと思う。 ■建築業は、たくさんの道具を使うので、慣れても気を抜かず、注意しながら扱おうと思った。
-----	--